

会議録

- 1 会議の名称 令和元年度第1回社会教育委員会議
- 2 開催日時 令和元年6月24日（月）午後7時00分～8時40分
- 3 開催場所 熊取交流センター（煉瓦館） 講義室A
- 4 議 題 案件1 平成30年度社会教育事業報告（案）について
案件2 その他
- 5 公開・非公開の別 全部公開
- 6 傍聴者数 0人
- 7 審議等の概要

○案件1について

・平成30年度社会教育事業計画（案）の総括の説明に続き生涯学習、文化芸術、運動・スポーツ、図書館分野の順で各分野別の評価及び今後の課題と方向性について報告した。

【委員からの主な意見、質問等と事務局の返答】

（委員）

・第4次生涯学習推進計画にある、分野のクロスオーバーにおける新楽部の新設について検討は行ったが令和元年の試行には至らなかった。どんな検討をしたのか。

また、知のネットワークの情報収集、検討に取り組んだ。とあるが何を検討したのか。

→（事務局）

・他部局で実施している消費者相談や環境に関する事業などを取り入れ新楽部の創設を検討したが、それらの事業の実施する時期など調整が整わず、令和元年度の試行には至らなかった。

・第1回データベース検討委員会を昨年5月に行っております。各分野の担当と話をした。先進地の堺市等の事例を参考にして、各種団体がこの時間はどこで何をしているかが分かるように検討した。

（委員）

・自主活動の支援をしている社会教育団体の構成員が減少している原因どのように捉えているのか。

・各種事業、活動の見直し、協働というのは具体的にどのように行っているのか。

→（事務局）

・自主的な活動だが、現在行っている事業による町からの各種充て職などが負担となり団体の活性化を阻害しているような事があれば見直しをお手伝いし、さらには休会している団体等の復活を促すというような取り組みができればと考えている。

（委員）

・放課後子ども教室、中学校自習教室の今年度の特徴はどうか。

→（事務局）

・小学校の放課後子ども教室は昨年と大幅な変更はない。

・中学校自習室については、昨年は毎週学校でしていたが、テスト前に重点的に開催することとし、平時は煉瓦館で行うこととしたため人数はやや減っているが、今後も継続して行う。

（委員）

・放課後子ども教室については、中学生の8割はクラブ活動があるので利用しにくい。

・その他、学校外の外クラブをしている生徒がいるので、テスト前に絞って実施しているのはありがたい。

（委員）

・台風等による施設被害の復旧状況教えてください。

→（事務局）

・大阪北部地震により被害を受けた総合体育館天井、台風21号により被害を受けたテニスコート防球ネットについては復旧済み、一部繰越をおこなった町民グラウンド、フェンスは4月に復旧した。

・煉瓦館等の施設は、大きな被害はなかった。繰越で残っているものは、現在は中家住宅の復旧工事のみ。

（委員）

・公民館文化事業の公募委員は何名募集して3名になったのか。企画会議などあるが委員の適正はどうか。

→（事務局）

・定員5名募集で、3名の応募があった。適正については、文化を好きな人が応募してくるので率先して取り組んでいただいているものと考えている。

（委員）

・町民総合体育大会は開会式と陸上競技の部が中止になったのか。

→ (事務局)

- ・台風の影響により中止となった。

(委員)

- ・イベントはスポーツの楽しさを知る切っ掛けになるが、その後の継続が大切だと思うがどのように支援しているか

→ (事務局)

- ・各スポーツイベントでスポーツに触れていただき、体育協会、スポーツ少年団等での継続したスポーツ活動につなげていきたい。

(委員)

- ・煉瓦館でははまのゆか原画展の図書館との連携は無かったようだが、どのような内容だったのか。

→ (事務局)

- ・はまのゆかさんの本を図書館から借り、煉瓦館において展示を行った。

(委員)

- ・事業を推進するための予算の確保について、図書館は助成金を確保して新規事業を実施した実績があるようだが、全体を通じて、第4次生涯推進計画の遂行にあたりどのような予算確保を考えているか。検討状況を聞きたい。また、新たな連携、協働の新しい動きがあるのか。同計画の推進にあたり具体的な課題等はどうか。

→ (事務局)

- ・一例として、スポーツコミッションの発足により活用できる補助金等のメニューがあり、ロードレース等に充てることなどを考えている。
- ・何かをするときには予算が必要になるため財源メニューの検索を行うなど財源確保を検討している。厳しい財政意識をもって対応している。また、健康福祉部局との連携による事業を実施しており今後とも部局をまたぐ課題に対する共同事業は増えていく、であったりする。

(委員)

- ・補助金の獲得は、個々でするのか、専門的部署があるのか。

→ (事務局)

- ・各担当部局で行っている。

○その他

- ・図書館協議会からの答申について説明

8 会議の情報

名称	社会教育委員会議
根拠法令等	社会教育委員会議運営規則
設置期間	昭和57年4月1日～
所轄事項	教育委員会の社会教育に関する諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
委員数	9人

9 担当課

生涯学習推進課